

ひろば しんぶん

2018年4月
第17号

だい かい
第40回

しょう しょう じんけん かんが
障がい者見の人権を考える

しみん

市民のひろば

へいせい ねん がつ 日
平成29年12月9日(土)

ふりかえり

「第40回障がい者見の人 **ありがとう**
権を考える市民のひろば」は
無事終了いたしました。
ご来場いただいた皆様、誠に
ありがとうございました。
当日の様子と、アンケートに記載のあった、ご
感想の一部を紹介します。



アンケート
協力ありがとうございました。

車いす体験、白杖体験



目が不自由なことがどれだけ
大変なのか分かった。

さをり織り体験



さをり織りができて
よかった。楽しかった。

要約筆記体験



むずかしいけど、楽しかった。
盲導犬ともふれあいたい。

施設発表



どんなときも
どんなときも
僕が僕らしくあるために

生活体験発表



失うことあれば、
得ることまた多し。

ひろば新聞についてのお問い合わせは
ひろば実行委員会事務局（長岡京市役所障がい福祉課）
TEL：075-955-9549 FAX：075-952-0001
メール：syogaifukushi@city.nagaokakyo.lg.jp

ご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました！

福祉体験発表

《長岡第八小学校の3年生のみなさん》

視覚障がいがある人の話を聞いて思ったこと、感じたことを発表しました。

点字の本を読んでくれました。
点字が読めてすごいと思いました。

目が見えなくても、楽しいことはある。



目が見えなくても、なすを切っていて、びっくりしました。

毎日大変な生活を、送っているんだなと思いました。

青野浩美さんコンサート



気管切開をした声楽家の「青野浩美さん」による、コンサートが開かれました。

「ありがとうの花」や「野ばら」等の歌の披露のほか、青野さん自身が歩んできた人生についての講演があり、「障がいを持ったからこそ、今ここに立てて、みんなに会えました。」と話していただきました。

最後には「ビリーブ」を長岡京市少年少女合唱団と乙訓手話サークルでんでん虫、乙訓若竹苑のみんなで合唱しました。

障がい者基本条例パネルコーナー

4月1日施行



「誰もが共に自分らしく暮らす長岡京市障がい者基本条例」についてパネル展示を行いました。平成30年4月に施行し、5月13日（日）中央公民館で「施行記念キックオフイベント」を開催予定です。詳しくは広報長岡京4月1日号をご覧ください。

実行委員会所属団体紹介

ひろば実行委員会

障がい者児の人権を考える市民のひろばを企画・運営する実行委員会で、所属団体は次のとおりです。

長岡京市身体障がい者団体連合会 視覚障害者協会 肢体障がい者協会 難聴者協会 ろうあ協会
乙訓福祉会 乙訓障害者支援事業所連絡協議会 やよい工房久貝事業所 乙訓若竹苑 草のたね
障害福祉センターあらくさ 多機能型事業所カメリア 長岡京市社会福祉協議会
長岡京市障がい者地域生活支援センター「キャンパス」 ガイドヘルパー「ともしび」
乙訓障害児父母の会 乙訓手をつなぐ親の会 乙訓点訳サークル さわる絵本の会「さわっちゃ絵」
乙訓手話サークルでんでん虫 乙訓要約筆記サークル「ラビット」 朗読ボランティア「なごみ会」
長岡京市女性の会 長岡京市少年少女合唱団 長岡京市要約筆記サークル『エスペランサ（希望）』
朗読ライブボランティア『拍子木の会』 長岡京市人権啓発推進協議会 乙訓障害者事業協会

実行委員会 風景



次回 第41回障がい者児の人権を考えるひろば

平成30年12月8日（土曜日）に開催予定！

（同時開催：人権を考えるつどい、男女共同参画フォーラム）

ありがとう

